

患者さまへのお知らせ・お願い

□ご意見箱の設置場所について

12月1日より、ご意見箱の設置場所を変更させていただきました。従来の設置場所から下記の場所に変更して設置しておりますので、お気付きの点がございましたら、忌憚のないご意見をお願いいたします。

【中央棟】

- ◆9階レストラン前
- ◆8～5階デイルーム
- ◆4階エレベータ前
- ◆3階エレベータ左横
- ◆2階エスカレータ右横
- ◆1階総合案内前
- ◆地下1階救急センター外来前

【西棟】

- ◆2階駐車場事前精算機前
- ◆2階病棟エレベータ前



□ロビーコンサートのお知らせ

- ◆1月28日(金) 池内 光子さん(アコーディオン)

中央棟1階会計前ロビーにて、19:00より開催いたします。是非、お越しください。曲目につきましては、コンサート当日、会計前ロビーにて掲示いたしますのでご確認ください。

□手洗い・うがい、マスク着用のお願い

インフルエンザが例年12月から2月にかけて流行します。

感染予防と感染拡大防止のため、外出先から帰ったらこまめに手洗い・うがいをし、咳・くしゃみの症状があるときはマスクをするなど、咳エチケットの徹底をお願いいたします。

※マスクは売店(中央棟1階)・自動販売機(中央棟1階・地下1階)でお求めいただけます。



患者様からのご意見・ご要望

日々患者さまより頂きましたご意見・ご要望に関しましては、関連する部署の責任者に報告しております。改善すべき点や取り入れたほうが良いことなど、出来る限り対応したいと考えております。ご意見の中で、早急に対応が必要なもの、多くの方が希望していることを優先して対応させて頂きたいと考えており、その他のご意見についても順次対応させて頂きます。

前回に引き続き、今までのご意見の中で多くいただいたものや最近多くいただくご意見・ご要望を中心に改善策を掲載させて頂きました。掲載されていない内容についても対応しておりますのでご了承ください。

今後もお気付きの点やご要望をお聞かせくださいますようお願い申し上げます。

ご意見・ご要望	改善等
日頃気になっておりましたが、待っている間に、風が通り抜け、とても寒い思いをいたします。何かさえぎっていただく物などご一考ください。	ご意見いただきましたとおり、1階外来(特に正面入口付近)は、風が入り寒く感じられますので、12月1日より「風よけ壁」を設置いたしました。また、1階外来、地下1階救急外来前にはブランケットも用意させていただきましたので、受付スタッフまでお気軽にお声かけください。

編集後記

記録的猛暑に見舞われた2010年でしたが、皆さんにとってどのような年でしたでしょうか?私にとっても、2010年の世相を表す漢字が“暑”であったように、気温だけでなく、サッカーW杯で日本代表・決勝T進出など非常に熱(暑)い年となりました。北部病院では「より良い病院にするために」をテーマに9月・11月に多職種混合のワークショップが開催され、職員間のコミュニケーションの重要性が再認識されました。その一環と健康増進・維持のため「フットサルチームを結成しよう!」という話も出ましたので…近々開催を検討している今日この頃です。

2011年は北部病院開院10周年を迎える記念の年となります。北部病院だよりをご覧いただき皆さんにとって良い年になりますよう心からお祈り申し上げます。

広報委員会 委員 川路 康之

北部病院だより 第63号

平成23年1月4日発行

発行責任者 田口 進(昭和大学横浜市北部病院長)

編集責任者 衣笠 えり子(広報委員会 委員長)

発行 昭和大学横浜市北部病院

〒224-8503 横浜市都筑区茅ヶ崎中央 35-1

電話 045-949-7000(代表)

URL: <http://www10.showa-u.ac.jp/~hokubu/>

北部病院ホームページにて最新・過去の『病院だより』が参照できます。

北部病院だより 第63号

第63号【2011/1/4 発行】

発行者: 昭和大学横浜市北部病院

●巻頭言

『お医者さんと禁煙しませんか?』

耳鼻咽喉科 講師 門倉 義幸

●イベント情報

ロビーコンサート
北部病院ワークショップ

●ノロウイルス警報

●医師の配属・異動・退職

●診療統計

●外来担当表

●患者さまへのお知らせ・お願い

ご意見箱の設置場所について
ロビーコンサートのお知らせ
手洗い・うがい、マスク着用のお願い

●患者様からのご意見・ご要望

巻頭言

『お医者さんと禁煙しませんか?』

厳寒の候、皆さまいかがお過ごしでしょうか?

まもなく開院して10年が経過します。私の所属する耳鼻咽喉科では開院時医師3人で診療を行っていましたが、現在は6人の診療体制で様々な病気の治療を行っています。

さて、皆さまは耳鼻咽喉科のイメージをどのようにお持ちでしょうか?中耳炎、難聴、副鼻腔炎(ちくのう症)やアレルギー性鼻炎など耳・鼻など生命にかかわらない病気を治す科と誤解していませんか?実際は、がん治療に費やす時間が大部分と言っても過言ではありません。毎週毎週、頭頸部がんと呼ばれるがんを見つけては、その治療を行っています。頭頸部がんとは、頭蓋内(脳)、眼窩(眼)、皮膚を除く、顔面から頸部に発生するがんのこと示します。現在まで頭頸部がん患者総数は583人で、受診者数は増加傾向にあり、甲状腺がんが117人と最多、喉頭がん87人、口腔がん59人、下咽頭がん59人の順となっています。特にのどのがん(口腔・咽頭がん)が増加しています。手術、放射線、抗がん剤などで治療を行います。既に176人の方が亡くなりました。

国内では年間34万人が、がんによって死亡しています。私達2人に1人が、がんを発病し3人に1人が、がんで死亡しているのが現状です。頭頸部がんは全てのがんの5%を占め、毎年約2万人が発病します。医学が進歩しているとはいえ、私が頭頸部がん治療を開始し

た18年前から完治する確率は全国的に改善していません。全国的にも頭頸部がん(予後良好な甲状腺がんを除く)を発病した方の50%が亡くなっていますので、発病予防が大切です。

さて、頭頸部がんを含めたがんを予防するには、どう生活したらよいのでしょうか? ヒントとなる注目すべき論文が2005年Lancet誌に掲載されました。この中で、2001年度の全世界がん死亡者702万人のうち149万人は、喫煙で発がんしたものであったと報告されました。皆さまもタバコと肺癌発病の深い関係はご存知と思いますが、実は喫煙することで、全身の多くのがんが発生しやすくなるのです。最近、国内でも大規模調査が行われ、乳がんの発症と喫煙が深く関与することが報告されました。そこで、私達の専門分野である頭頸部がんを発病した方の生活調査を行いました。(medical tribune誌2010)結果は、喫煙する方のみならず、受動喫煙者(自分は喫煙しないが、家族が喫煙する環境)ばかりが、頭頸部がんを発病していました。喉頭がん(声帯に発生するがん)でその割合が最も高く98%でした。

最近、家族と友人にタバコ被害者が多発しました。父(元喫煙者)と従兄弟(喫煙者)が狭心症に罹患、親友(喫煙者)が心筋梗塞で救急搬送、先輩(喫煙者)が肺がんで亡くなられ、改めてタバコ問題に取り組むべきと考えさせられました。

タバコ問題の解決には、タバコ煙の有害性(特にニコチンは発癌性、覚せい剤同等の中毒性、血管収縮作用等の最悪の物質であり、周囲に拡散してタバコを吸わない人々にまで悪影響を及ぼす。)に関して正しい知識を共有することが必要です。日本では欧米で普及しているアンチタバコCMなどは実施されておらず、WHO たばこ規制枠組条約(FCTC:Framework Convention on Tobacco Control)に日本政府が批准したこともあまり知られていません。多くの国が行ったように日本でも条約に沿ったタバコ規制に関する法整備が必要です。FCTC8条の中では、屋内の職場、公共の輸送機関、屋内の公共の場所等でのタバコ煙にさらされることからの保護を定める効果的な措置を積極的に促進するように明記されています。受動喫煙被害は私達の身近に毎日生じる大きな問題と考えられます。

先日、狭心症治療後の父と食事に出かけました。神奈川県は、FCTCの精神に則り、「受動喫煙防止条例」を実施しています。県内の飲食店の入口には完全禁煙か分煙かを表示する義務が生じるはずですが、その店に表示はなく、入口で問い合わせたところ分煙との返事。(分煙?、広辞苑で分煙の意味を調べてみると、タバコの害が広がるのを少しでも防ぐため、喫煙と禁煙の場所を区別すること、となっています。既に知っている方も多いと思いますが、分煙による受動喫煙防止効果は皆無です。家庭内も同様、換気扇の下で喫煙する方、換気扇は分煙に有効でしょうか?タバコの煙をカレーの匂いに入れてみれば、すぐに想像できます。高性能な空気清浄機や換気扇を使用したり、部屋を分離しても、カレーの匂いは、相当周囲に拡散します。つまり完全分煙は不可能です。)

そんな危険な場所へ父を入店させることはできませんでした。(タバコ煙で心臓を栄養する動脈は瞬時に狭窄します)公共施設での禁煙は世界常識となっていますが、海外でも稀に存在する分煙施設には、正直に次のような選択肢が表示されています。1. smoking area (喫煙席) 2. second hand smoking area (受動喫煙席)です。さて、皆さまはどちらに着席しますか?

私達、がん治療を行う医療従事者は、積極的な抗がん治療のみならず一次予防(病気にかからないように予防指導すること)として喫煙・受動喫煙の害に関して、啓蒙活動を継続します。禁煙に興味のある方は、全国の禁煙外来がその窓口です。禁煙学会のホームページから閲覧可能ですので、検索して参考にして下さい。

お医者さん・看護師さんと禁煙しませんか?



Happy New Year 2011 ~ぴよんぴよん跳ねる飛躍の年~

北部イベント

ロビーコンサート

11月10日(水) さかもと未明さん(漫画家・作家・コメンテーター・ジャズ歌手)、クリヤ・マコトさん(ジャズピアニスト)が来院され、ロビーコンサートが開催されました。病と闘う患者さんを少しでも元気づけたいと願う、さかもと未明さんの「優しい歌声」とクリヤ・マコトさんの「演奏」に病院が包まれました。入院患者さんからも「さかもと未明さんの暖かい歌声に勇気づけられた」との声を数多くいただきました。



北部病院ワークショップ

第2回北部病院ワークショップが11月19日(土) 昭和大学横浜キャンパスで開催されました。「より良い病院にするために～病棟・外来の問題点～」をテーマに、KJ法による問題抽出、二次元展開法にてその解決策を討議しました。当院の理念に基づいた「患者さん中心の質の高い心こもる病院」としてのあるべき姿について活発な討議が交わされ、参加者の病院を良くしようとする姿勢、その重いが強くなるワークショップとなりました。



日本各地で流行の札し!

ノロウイルス警報

ノロウイルスは、汚染された手指や食品、患者の便やおう吐物を介して感染します。健康な方では軽症で回復しますが、子供やお年寄りでは、重症化することがあります。



冬季に多いノロウイルスとは?
【流行期】 1年を通じて発症例はある
 11月～増加、12月～1月にピーク
【原因】 カキなどの2枚貝の生食
 患者の便・吐物、それらにより汚染された手指など
【症状発現までの期間】 摂取後12～48時間
【特徴】 感染力が強く、家庭内で感染が広がる
 アルコールの消毒薬が無効→石鹸での手洗いが重要!
【予防】 二枚貝の生食は控える
 ※カキなどは、85℃1分以上の加熱を行う
 (中心部まで十分に加熱することが重要)
 便、吐物などは、塩素系漂白剤を用いて、
 家庭用消毒薬を作り、正しく処理する

【ノロウイルス感染が疑われる症状】

- ◆腹痛 ◆悪心、おう吐
- ◆頻回な下痢(水のような下痢)
- ◆発熱(微熱程度のことが多い)

【病院からのお願い】

- ◆下痢やおう吐等の症状がある方は、すみやかにスタッフに申し出てください。
- ◆トイレに行った後は、石鹸と流水で手洗いを行ってください。
- ◆感染が疑われる場合、優先的に診療を行うことがあります。

医師の配属・異動・退職

新規配属医師

10～1月

【附属病院より】

藤澤 邦見 (眼科)

三村 貴志 (産婦人科)

昭和大学医学部 眼科学教室より

昭和大学医学部 産婦人科学教室より

【出張終了】 □許 芳行(耳鼻咽喉科) □久津川 誠(消化器センター) □松平 真悟(消化器センター)
 【学外研修終了】 □石黒 智也(消化器センター) □中村 大樹(消化器センター)

異動・退職医師

10～12月

【附属病院へ】

- 鈴木 美雪(耳鼻咽喉科) ⇒ 昭和大学医学部耳鼻咽喉科学教室へ
- 北條 彰(こどもセンター) ⇒ 藤が丘病院小児科へ
- 齊藤 洋幸(耳鼻咽喉科) ⇒ 昭和大学医学部整形外科学教室へ

【長期学外出張】 □小川 雄一郎(泌尿器科)

【退職】 □向井 敦子(麻酔科)

診療統計

2010年10～11月統計データ()内は1日平均

診療実日数 10月(入院:31日・外来:25日)、11月(入院:30日・外来:23日)

	外来患者数	入院患者数	救急搬送数	手術件数
10月	30,685人(1,227.4人)	16,722人(539.4人)	275件(8.9件)	516件(25.8件)
11月	30,493人(1,325.8人)	16,334人(544.5人)	279件(9.3件)	490件(25.8件)

外来担当表

外来予定は都合により変更する場合がございますのでご了承ください。

平成23年1月1日改訂

	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前
呼吸器センター	鹿間裕介(初)	石井/西脇(初)	神尾義人(初)	鹿間裕介(再)	笠原慶太(初)	北見/渡谷(初)	鹿間裕介(再)	神尾義人(再)	石井源(再)	鹿間裕介(再)	医局員(初診)
消化器センター	林武雅(予)	大塚和朗	田中淳一	井上晴洋	若村邦彦	若村邦彦	里館均	里館均	大塚和朗	大塚和朗	医局員
循環器センター	堀宏治(精神全般認知症)	堀宏治(精神全般認知症)	吉益晴夫	吉益晴夫	堀宏治	堀宏治	吉益晴夫	吉益晴夫	堀宏治	吉益晴夫	伊藤篤志
メンタルケア(初)	堀宏治(精神全般認知症)	堀宏治(精神全般認知症)	吉益晴夫	吉益晴夫	堀宏治	堀宏治	吉益晴夫	吉益晴夫	堀宏治	吉益晴夫	伊藤篤志
メンタルケア(再)	堀宏治(精神全般認知症)	堀宏治(精神全般認知症)	吉益晴夫	吉益晴夫	堀宏治	堀宏治	吉益晴夫	吉益晴夫	堀宏治	吉益晴夫	伊藤篤志
メンタルケア(再)	堀宏治(精神全般認知症)	堀宏治(精神全般認知症)	吉益晴夫	吉益晴夫	堀宏治	堀宏治	吉益晴夫	吉益晴夫	堀宏治	吉益晴夫	伊藤篤志
内科(23-2)	成島道昭(内科)	武重由衣(内科)	土屋静馬(内科腫瘍)	菊嶋修示(循環器不整脈)	菊嶋修示(循環器不整脈)	土屋静馬(内科)	武重由衣(内科)	武重由衣(内科)	武重由衣(内科)	武重由衣(内科)	川崎仁志(神経疾患)
内科(23-3)	衣笠えり子(内科腎臓)	福井俊哉(記憶認知)	加藤雅典(内科)	戸嶋洋和(内科)	衣笠えり子(内科腎臓)	衣笠えり子(内科腎臓)	坂下暁子(内科血液)	坂下暁子(内科血液)	福井俊哉(内科神経)	福井俊哉(内科神経)	熊田千晶(内科)
内科(23-5)	坂下暁子(内科血液)	坂下暁子(内科血液)	福井俊哉(内科神経)	福井俊哉(内科神経)	三代川章雄(内科消化器)	戸嶋洋和(内科)	福井俊哉(内科神経)	福井俊哉(内科神経)	福井俊哉(内科神経)	福井俊哉(内科神経)	熊田千晶(内科)
内科(25-1)	井上 亨(内科神経)	井上 亨(内科神経)	小林功治(内科)	井上 亨(内科神経)	井上 亨(内科神経)	松坂貴太郎(内科)	松坂貴太郎(内科)	松坂貴太郎(内科)	松坂貴太郎(内科)	松坂貴太郎(内科)	荏原 徹(糖原病、内分)
内科(25-2)	和田幸寛(内科腎臓)	中原広明(内科)	山崎貴博(内科神経)	三沢志保(内科)	木村 聡(内科・感染症)	小林直人(内科)	和田幸寛(内科)	和田幸寛(内科)	伊藤英利(内科腎臓)	伊藤英利(内科腎臓)	中原広明(内科)
内科(25-3)	田口 進(内科消化器)	井上 穰(糖原病、内分)	中山文義(腎)(2,4-5)	中山文義(腎)(2,4-5)	山本真寛(内科)	山本真寛(内科)	田口 進(内科消化器)	田口 進(内科消化器)	田口 進(内科消化器)	田口 進(内科消化器)	渡邊浩之(1,3)(内科)
内科(25-5)	荏原 徹(糖原病、内分)	荏原 徹(糖原病、内分)	辻 正富(糖原病、内分)	辻 正富(糖原病、内分)	荏原 徹(糖原病、内分)	荏原 徹(糖原病、内分)	勝呂俊昭(糖原病、内分)	勝呂俊昭(糖原病、内分)	勝呂俊昭(糖原病、内分)	勝呂俊昭(糖原病、内分)	辻 正富(糖原病、内分)
内科(25-6)	勝呂俊昭(糖原病、内分)	勝呂俊昭(糖原病、内分)	大野恭史(内科)	大野恭史(内科)	大野恭史(内科)	大野恭史(内科)	緒方浩顕(内科腎臓)	緒方浩顕(内科腎臓)	緒方浩顕(内科腎臓)	緒方浩顕(内科腎臓)	緒方浩顕(内科腎臓)
内科(25-7)	宮下耕一郎(内科)	嶋田 顕(内科腫瘍)	嶋田 顕(内科腫瘍)	女性専門外来(予約のみ)	伊東友弘(内科腫瘍)	嶋田 顕(内科腫瘍)	嶋田 顕(内科腫瘍)	嶋田 顕(内科腫瘍)	伊東友弘(1,2,3)(内科腫瘍)	伊東友弘(1,2,3)(内科腫瘍)	大野恭史(1以外)(内科)
小児科	梅田 陽(神経外来)	梅田 陽(神経外来)	乳児検診	北澤重孝	乳児一外来(腎臓外来1,3)	梅田 陽	成育外来135	北澤重孝	乳児検診	滝(偶・三輪)	滝(奇・西岡(偶)
小児科	大戸秀恭(腎臓外来)	予防接種	澤田まどか(740-777)外来	大戸秀恭	心理相談	澤田まどか	心臓外来	澤田まどか	心臓外来	滝 元宏(740-777)外来	澤田(奇)西岡(偶)
小児科	北澤重孝	腎臓外来	三輪善之	血液内科(4)	心理相談	富永牧子	井上真理	井上真理	心理相談	大戸秀恭	梅田(奇)上松(2)
小児外科	鈴木孝明	鈴木孝明	鈴木孝明	鈴木孝明	鈴木孝明	鈴木孝明	鈴木孝明	鈴木孝明	鈴木孝明	鈴木孝明	鈴木孝明(奇)大橋祐介(偶)
皮膚科(初16-3)	杉山美紀子	宋 寅傑	宋 寅傑	上岡なざさ	上岡なざさ	杉山美紀子	宋 寅傑	宋 寅傑	宋 寅傑	宋 寅傑	奥村恵子
皮膚科(再16-1)	宋 寅傑	宋 寅傑	宋 寅傑	上岡なざさ	上岡なざさ	杉山美紀子	奥村恵子	奥村恵子	奥村恵子	奥村恵子	奥村恵子
皮膚科(再16-2①)	上岡なざさ	外科手術	上岡なざさ	外科手術	医局員	外科手術	医局員	外科手術	上岡なざさ	外科手術	医局員
皮膚科(再16-2②)	上岡なざさ	外科手術	上岡なざさ	外科手術	医局員	外科手術	医局員	外科手術	上岡なざさ	外科手術	医局員
外科	中村明央(第3以外)	中村明央	杉本啓一(3)	新井一成	新井一成	新井一成	井関雅一(偶)岩波正英(3)	中村明央	岩波正英(第2,4)	中村明央(奇)新井一成(偶)	新井一成(偶)
外科	福成信博(1,2,4初)	福成信博	福成信博	山崎智巳	山崎智巳	福成信博	福成信博(1,2,3,5)	福成信博	福成信博	福成信博	福成信博
外科	福成信博(1,2,4初)	福成信博	福成信博	山崎智巳	山崎智巳	福成信博	福成信博(1,2,3,5)	福成信博	福成信博	福成信博	福成信博
形成外科	大塚尚治	大塚尚治	大塚尚治	大塚尚治	大塚尚治	大塚尚治	大塚尚治	大塚尚治	大塚尚治	大塚尚治	大塚尚治(13)
緩和ケア(麻酔科)	岡本健一郎(事前予約制)	岡本健一郎(事前予約制)	岡本健一郎(事前予約制)	岡本健一郎(事前予約制)	岡本健一郎(事前予約制)	岡本健一郎(事前予約制)	岡本健一郎(事前予約制)	岡本健一郎(事前予約制)	岡本健一郎(事前予約制)	岡本健一郎(事前予約制)	岡本健一郎(事前予約制)
脳神経外科(初再診)	小林信介(偶)	池田尚人(予約のみ)	池田尚人(予約のみ)	池田尚人(予約のみ)	池田尚人(予約のみ)	池田尚人(予約のみ)	池田尚人(予約のみ)	池田尚人(予約のみ)	池田尚人(予約のみ)	池田尚人(予約のみ)	池田尚人(予約のみ)
脳神経外科	池田尚人(診断書外来)	池田尚人(診断書外来)	池田尚人(診断書外来)	池田尚人(診断書外来)	池田尚人(診断書外来)	池田尚人(診断書外来)	池田尚人(診断書外来)	池田尚人(診断書外来)	池田尚人(診断書外来)	池田尚人(診断書外来)	池田尚人(診断書外来)
整形外科	医局員	逸見範幸	逸見範幸	川崎恵吉	川崎恵吉	逸見範幸	逸見範幸	逸見範幸	逸見範幸	逸見範幸	逸見範幸
整形外科	前田昭彦	前田昭彦	前田昭彦	前田昭彦	前田昭彦	前田昭彦	前田昭彦	前田昭彦	前田昭彦	前田昭彦	前田昭彦
整形外科	川崎恵吉	川崎恵吉	川崎恵吉	川崎恵吉	川崎恵吉	川崎恵吉	川崎恵吉	川崎恵吉	川崎恵吉	川崎恵吉	川崎恵吉
産婦人科初診(12-7)	佐々木/新城/大森	高橋 諱	高橋 諱	高橋 諱	高橋 諱	高橋 諱	高橋 諱	高橋 諱	高橋 諱	高橋 諱	高橋 諱
産婦人科産科I(12-1)	大森明澄	小川公一	小川公一	小川公一	小川公一	小川公一	小川公一	小川公一	小川公一	小川公一	小川公一
産婦人科産科II(12-6)	前田雄岳	前田雄岳	前田雄岳	前田雄岳	前田雄岳	前田雄岳	前田雄岳	前田雄岳	前田雄岳	前田雄岳	前田雄岳
産婦人科産科I(12-8)	小川公一	小川公一	小川公一	小川公一	小川公一	小川公一	小川公一	小川公一	小川公一	小川公一	小川公一
産婦人科産科II(12-6)	前田雄岳	前田雄岳	前田雄岳	前田雄岳	前田雄岳	前田雄岳	前田雄岳	前田雄岳	前田雄岳	前田雄岳	前田雄岳
泌尿器科(初診11-1)	永田将一	永田将一	永田将一	永田将一	永田将一	永田将一	永田将一	永田将一	永田将一	永田将一	永田将一
泌尿器科(再診11-3)	島田 誠	島田 誠	島田 誠	島田 誠	島田 誠	島田 誠	島田 誠	島田 誠	島田 誠	島田 誠	島田 誠
泌尿器科(検査11-5)	島田 誠	島田 誠	島田 誠	島田 誠	島田 誠	島田 誠	島田 誠	島田 誠	島田 誠	島田 誠	島田 誠
眼科	岡和田英昭(岡和田)	岡和田英昭(岡和田)	岡和田英昭(岡和田)	岡和田英昭(岡和田)	岡和田英昭(岡和田)	岡和田英昭(岡和田)	岡和田英昭(岡和田)	岡和田英昭(岡和田)	岡和田英昭(岡和田)	岡和田英昭(岡和田)	岡和田英昭(岡和田)
眼科	南 雅之	南 雅之	南 雅之	南 雅之	南 雅之	南 雅之	南 雅之	南 雅之	南 雅之	南 雅之	南 雅之
眼科	嶋田撰也	嶋田撰也	嶋田撰也	嶋田撰也	嶋田撰也	嶋田撰也	嶋田撰也	嶋田撰也	嶋田撰也	嶋田撰也	嶋田撰也
耳鼻咽喉科13-1	門倉義幸(初診)	門倉義幸(初診)	門倉義幸(初診)	門倉義幸(初診)	門倉義幸(初診)	門倉義幸(初診)	門倉義幸(初診)	門倉義幸(初診)	門倉義幸(初診)	門倉義幸(初診)	門倉義幸(初診)
耳鼻咽喉科13-2	山田良宣(再)	山田良宣(再)	山田良宣(再)	山田良宣(再)	山田良宣(再)	山田良宣(再)	山田良宣(再)	山田良宣(再)	山田良宣(再)	山田良宣(再)	山田良宣(再)
耳鼻咽喉科13-3①	篠美紀(再)	篠美紀(再)	篠美紀(再)	篠美紀(再)	篠美紀(再)	篠美紀(再)	篠美紀(再)	篠美紀(再)	篠美紀(再)	篠美紀(再)	篠美紀(再)
耳鼻咽喉科13-3②	篠美紀(再)	篠美紀(再)	篠美紀(再)	篠美紀(再)	篠美紀(再)	篠美紀(再)	篠美紀(再)	篠美紀(再)	篠美紀(再)	篠美紀(再)	篠美紀(再)

◎放射線治療の外来日は、月火木金： 鹿澤二医師です。 ◎リハビリ科外来日は、第2,4水曜午後： 真野英寿医師です。 ※奇=奇数週 偶=偶数週 数字=診療日数 限=限定